

ラグビー場で負傷者多数発生!?

関係5機関による対応訓練を実施します!!

ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、日本体育大学 横浜・健志台キャンパスにおいて負傷者が多数発生するテロ災害が発生した想定で、関係機関が協力連携し、迅速な災害活動を主眼とした対応訓練を実施します。

1 実施日時

令和元年7月10日(水)
14時30分から15時45分まで(荒天時中止)

2 実施場所

日本体育大学 横浜・健志台キャンパス
ラグビー場
横浜市青葉区鴨志田町1221番地1
(裏面案内図参照)

3 訓練参加機関

- (1) 昭和大学藤が丘病院
- (2) 日本体育大学 横浜・健志台キャンパス
- (3) 神奈川県青葉警察署
- (4) 横浜市青葉区役所
- (5) 横浜市消防局
旭消防署・緑消防署・戸塚消防署・青葉消防署
合計約100名



【写真はイメージ】

4 訓練想定

競技中のグラウンド内に侵入した不審者により何らかの物質(毒物)が散布され、競技者や観客が多数負傷している。

5 訓練内容

- (1) 日本体育大学学生が負傷者役として訓練参加
- (2) 警察官による犯人の確保
- (3) 横浜救急医療チーム(YMAT※)による応急救護活動
- (4) 消防によるテロ災害対応活動

※横浜救急医療チーム(YMAT)とは

横浜市内で発生した崖崩れなどの自然災害、列車脱線事故、高速道路交通事故などで、複数の重症者や多数の負傷者が発生し、又は発生が予想される災害現場に、消防との連携により迅速に出動し、救命のための的確な医療活動を実施する医師、看護師によるチーム。現在、市内9病院で編成されている。

6 その他

- (1) 取材を希望される場合は、訓練当日 14 時 10 分までに直接会場へお越しください。
- (2) 大規模災害発生の際や気象警報等により訓練を中止にする場合があります。
その際、事前に取材申込みをいただいた方へ連絡いたします。
- (3) 訓練開催の可否も含めて、ご不明な点等がございましたら、下記お問合せ先までご連絡ください。

【案内図】



【交通アクセス等】

- ・電車の場合
東急田園都市線「青葉台」駅からバス約 10 分
「青 61 系統 日体大行」(乗り場 4)「日体大」にて下車
- ・車の場合
日本体育大学正面入口において入校の手続きをして、案内された校内の所定の場所に駐車して下さい。

お問合せ先		
消防局青葉消防署副署長	丸山 康久	Tel 045-974-0119